
鬼に恋をした少年

西条涼太

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

鬼に恋をした少年

【Nコード】

N8589E

【作者名】

西条涼太

【あらすじ】

冴えない高校二年生伊原健人のクラスに転校してきた女の子鬼頭きとう愛実まなみはこの少女には大きな秘密が…ホラー要素が入った恋愛小説ですどうぞ楽しんで下さい この小説はかなりセリフが多いものになっています

第一話 始まり（前書き）

ども初めて小説を投稿しました。これからよろしくお願いします！

第一話 始まり

高校二年のある日。今日はいつもよりも教室が賑やかだった。何やらこのクラスに転校生が新しくやって来ると言う話題で盛り上がっていたからだ。しかもその転校生がどうやらすごく綺麗な女の子のようで男子のテンションはまさに最高潮となっていたわけだ。

俺も今友人である男の子 かみやしんや 神谷晋也とその噂の転校生について話していたところだ。

「健人はどんな綺麗な子だと思う？」「さあな。クラス中の話題になっているから結構綺麗なんじゃねーの？」

「なんかつままない返答だなあ…今現在彼女がいる俺が言うのもなんだが彼女にしたいとか思わないのかい？」

「然り気無く自慢するなよ…っ！かお前違うクラスだろ。いい加減戻ってくれよ…」

「へいへいわかったよ。じゃ、また後で話そうぜ！」そういつて晋也はさっさと自分のクラスへ戻っていった。全く…晋也は俺の一番の友人と言えるけどああいう細かい所がちょっとム力つくんだよね…。おまけにあいつの彼女も可愛いしな…とぶつぶつ言っている健人にある女子生徒が声をかけてきた。

「おはようケン！どうしたの？朝っぱらからブルーになって？」

彼女の名前は綾里陽子俺の幼馴染みの女友達だ。俺のことを唯一あだ名で呼ぶ明るい女の子だ。あやこようこ

「別に…それより陽子こそ何かようか？」

「ああ、ケンから借りたマンガを返そうと思ってね。じゃあこれ！」そう言った後、俺の机の上に ドン！ と紙袋が置かれた。

……………ドン？慌て中を見てみると確かに俺が陽子に貸したマンガがぎっしりと入っていた。

「いやあゴメンね…ずっと返すの忘れてたから五十冊もたまっちゃって。でもこれで全部返したわよ♪」もはやツツコミも入れる

気力もなかったが一応どうも…とは言っておいた。

「また面白いマンガあったら貸してね〜！」

陽子はそう言う自分の席に戻っていった。マンガ好きなのはいいけど…俺に借りないで自分で買えばいいんだけど…まああいつに言っても無駄か。

そうこうしている内に担任がクラスに入ってきた。騒がしかったクラスも静かになった。

「今日は授業を始める前に転校生を紹介します。それじゃあ入っていいわよ」

担任がそう言うのとドアが開き一人の女の子が教室に入ってきた。その綺麗な姿に男子達のざわざわと少しうるさい声が聞こえた。

「初めまして鬼頭^{きとうまなみ}愛実です。これからどうぞよろしくお願いします。」

「

短い丁寧な挨拶の後ぱちぱちと拍手が起きたが、俺だけが拍手もせずに彼女を見ていた。何やら不思議な感じがしたからだ。なんと表現したらいいかわからないが…とにかく不思議な感じが俺には感じるのだ。

「えーと席は…伊原君の隣ね。鬼頭さんあの方の空いてる席に座ってね」

担任のその声に俺はハツとなった。そういえば空いてる席って俺の隣だったけその席に鬼頭さんはゆっくりと歩いてきて一言俺に声をかけてきた

「これからよろしくね伊原健人君。」

「え…ああ、よろしく。」そう言う彼女は優しく俺に微笑んで席に座った。

周りから無数の冷たい視線を感じたが、そんなことはどうでもよかった。

「（名字は分かって当然だが、なんで……俺の名前を？）」

これが始まりだった。

この出会いが彼にとっての最高の幸せの始まりでありそして…

恐怖の始まりでもあった

第一話 始まり（後書き）

最初からずいぶん長くなってしまいました。これから少しずつ短くなっていくと思います。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8589e/>

鬼に恋をした少年

2010年10月31日03時59分発行